

WS-X6624-FXS : Catalyst 6000 シリーズ スイッチの 24 ポート FXS ブレード

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[背景説明](#)

[製品番号](#)

[機能](#)

[仕様：アナログ FXS インターフェイスアナログFXSインターフェイス](#)

[物理仕様](#)

[環境条件](#)

[安全規格](#)

[電磁適合性\(EMC\)](#)

[ネットワーク管理](#)

[コンフィギュレーション](#)

[既知の問題](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、Cisco Catalyst 6000 24ポートForeign Exchange Station(FXS)アナログインターフェイスモジュール(WS-X6624-FXS)について説明します。このドキュメントでは、製品情報、仕様、コンプライアンスおよび設定情報、既知の問題について説明します。

前提条件

要件

このドキュメントに特有の要件はありません。

使用するコンポーネント

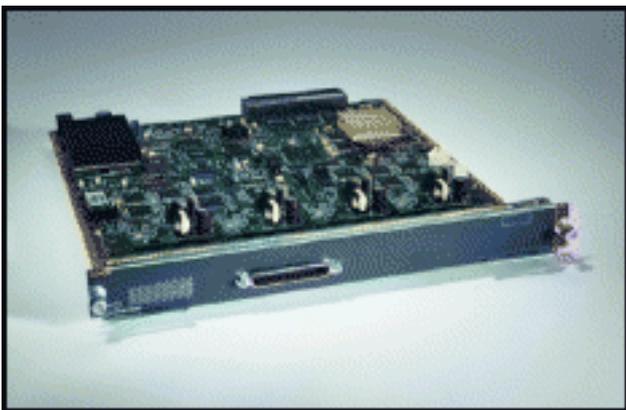
このドキュメントの内容は、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、「[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)」を参照してください。

背景説明

WS-X6624-FXSは、アナログ電話、会議室のスピーカフォン、およびファックス機用に24個のFXSポートを提供します。FXSモジュールは、レガシーアナログデバイスにIPネットワークへの接続を提供します。この接続により、デバイスはIPネットワークインフラストラクチャをトールバイパスアプリケーションに利用できます。この接続により、デバイスはIP電話やH.323端末などの他のデバイスと通信することもできます。



詳細については、『[Catalyst 6000ファミリFXSアナログインターフェイスモジュール](#)』を参照してください。

注：シスコは、[Cisco Catalyst 6000 24ポートFXSアナログモジュールの販売終了およびサポート終了を発表しました](#)。

Cisco Communication Media Module(CMM)は、Cisco Catalyst 6500シリーズスイッチおよびCisco 7600シリーズルータ向けの次世代の音声ゲートウェイおよびサービスモジュールです。Cisco CMMは、単一のCatalyst 6500スロットでより高い柔軟性、優れたパフォーマンス、高密度を実現するモジュララインカードです。

製品番号

Product	説明	Catalyst OS(CatOS)ソフトウェアバージョン
WS-X6624-FXS	Catalyst 6000 FXS アナログインターフェイスモジュール	5.5(1)、5.5(3)、6.x、7.x、8.x

注：WS-X6624-FXSに推奨されるスーパーバイザエンジンのソフトウェアバージョンは、CatOS 6.3(7)です。WS-X6624-FXSは、CatOS 8.1(x)のSupervisor Engine 720ではサポートされていません。ただし、WS-X6624-FXSは、CatOS 8.2(1)以降のSupervisor Engine 720でサポートされています。

機能

- G.711、G.729、およびG.729A音声符号化
- Skinny Call Control Protocol(SCCP)/Media Gateway Control Protocol(MGCP)のサポート
- 無音圧縮および音声アクティビティ検出(VAD)
- コンフォート ノイズ生成
- デュアルトーン多重周波数(DTMF)検出
- 回線エコーキャンセレーション (32ミリ秒)
- **Ringer** : 国に基づいてソフトウェアでプログラム可能な周波数とケイデンス
- ループアクティブ、オフフック、およびリングケイデンスのLED
- **シグナリング** : ループスタート
- **インピーダンス**:600オーム
- プログラマブルなアナログゲインおよびシグナリングタイマー
- Ciscoファックスリレーおよびファックスパススルー
- モデムパススルー(V.34)
- スイッチポート アナライザ (SPAN) またはポート ミラーリング サポート
- RJ-21ケーブルとの接続注 : RJ-21ケーブルの仕様については、「ケーブルの仕様」の「[RJ-21 \(WS-X6624-FXSのみ \) セクションを参照](#)してください。

仕様 : アナログ FXS インターフェイスアナログFXSインターフェイス

- **アドレスシグナリング形式** : インバンドDTMF
- **シグナリング形式** : ループスタート
- **呼び出し音** : プログラム可能
- **呼び出し電圧** : 国に基づいてプログラム可能
- **呼び出し周波数** : 国に基づいてプログラム可能
- **物理コネクタ**:RJ-21
- **距離** : 最大ループ500 Ω

物理仕様

- Catalyst 6000 ファミリ プラットフォームの 1 スロットを使用
- 寸法 (高さX幅X奥行) : 3.0 X 35.6 X 40.6 cm (1.2 X 14.4 X 16インチ)

環境条件

- **動作温度** : 華氏32 ~ 104 °C(0 ~ 40 °C)
- **保管温度**:-40 ~ 75 °C(-40 ~ 167 °F)
- **相対湿度**:10 ~ 90 % (結露しないこと)
- **動作高度**:-60 ~ 4000 m(m)

安全規格

- Underwriters Laboratory:UL1950
- カナダ規格協会 : CSA C22.2 No. 950
- 欧州標準 : EN60950

- 国際電気標準会議：IEC60950
- オーストラリア規格/ニュージーランド規格：AS/NZS3260
- 技術仕様：TS001

電磁適合性(EMC)

- 欧州準拠：CEマーキング
- FCC Part 15(米国連邦規則(CFR)規則47)クラスA
- European Norm：シールドなしツイストペア(UTP)を備えたEN55022クラスA、EN55022クラスB(ホイルツイストペア(FTP))
- Comite International Special DES Consolge Radioelectric:UTPを使用したCISPR22クラスA;FTPを使用したCISPR22クラスB
- UTPのVCCIクラスAクラスB (FTP使用)
- オーストラリア規格/ニュージーランド規格：AS/NZS 3548クラスA(UTP)、AZ/NZS 3548クラスB (FTP使用)

ネットワーク管理

- ダイヤル制御MIB注：RFC 2128を[参照してください](#)。
- Ciscoダイヤル制御MIB注：これはRFC 2128の拡張です。
- CISCO-VOICE-DIAL-CONTROL-MIB ボイスダイヤル制御 MIB
- CISCO-VOICE-IF-MIB音声インターフェイスMIB
- CISCO-VOICE-ANALOG-IF-MIB ボイスアナログ インターフェイス MIB
- CISCO-DSP-MGMT-MIB デジタル信号処理管理 MIB
- [イーサネットMIBRFC 1157RFC 1643RFC 1493RFC 1213RFC 1573RFC 1757](#)Ciscoスタック MIB

コンフィギュレーション

- Catalyst 6000スイッチでVoIPネットワークを設定するには、『[Voice-over-IPネットワークの設定](#)』を参照してください。
- WS-X6624-FXSのインストールについては、『[Catalyst 6000ファミリ24ポートFXSアナログインターフェイスモジュールインストールノート](#)』を参照してください。
- Cisco CallManager 3.xでWS-X6624 FXSブレードを設定するには、『[Cisco CallManager 3.0でCatalyst 6000/6500 WS-X6624 FXSブレードの設定](#)』 ws-X6624 FXSブレードはTFTP経由で設定を受信します。WS-X6624-FXSは、コールのセットアップとティアダウンのためにCisco CallManagerサーバと通信するために、SCCP(3.0)/MGCP(3.1、3.2、3.3)を使用します。
- H.323ゲートウェイを搭載したCisco WS-X6624でのファックス設定については、『[H.323ゲートウェイを搭載したCisco WS-X6624でのファックス設定](#)』を参照してください。

既知の問題

- WS-X6624-FXSアナログインターフェイスモジュールで[show spantreeコマンドを実行](#)すると、ポートのステータスが「not-connected。このエラーは操作に影響しません。この問題は

CatOS 7.3(1)で解決されています。詳細については、Cisco Bug ID [CSCds00575](#)(登録ユーザー専用)を参照してください。

- Supervisor Engine CatOS 7.2(2)を使用すると、WS-X6624-FXSアナログ音声モジュールがオンラインになり、Cisco CallManagerに登録できなくなります。この問題はCatOS 7.3(1)で解決されています。詳細は、Cisco Bug ID [CSCdx30559](#) (登録ユーザー専用)を参照してください。
- WS-X6624-FXSやWS-X6608-T1/E1などの音声モジュールは、CallManager接続にWS-X6148-GE-TXを使用すると、Cisco CallManagerへの登録にできません。Cisco CallManager接続には、WS-X6148-RJ45Vなどの別のタイプのモジュールを使用します。この問題はCisco CallManagerバージョン3.3(3)sr1で解決されています。詳細については、Cisco Bug ID [CSCeb38168](#)(登録ユーザー専用)を参照してください。
- WS-X6624-FXSやWS-X6608-T1などの音声モジュールを搭載したスイッチで[show portコマンドを発行すると、show portコマンドがハングしているように見えます。また、音声モジュールのポート情報は出力されません。また、音声モジュールのデジタル信号プロセッサ\(DSP\)をリセットすることもできます。](#)この問題はCatOS 8.3(3)で解決されています。詳細については、Cisco Bug ID [CSCec01126](#)(登録ユーザー専用)を参照してください。

関連情報

- [H.323 ゲートウェイを使用する Cisco WS-X6624 の Fax 設定](#)
- [Cisco AVVID ゲートウェイによるファックスリレーおよびファックスパススルーのサポート](#)
- [ボイス ハードウェア互換性マトリクス \(Cisco 17/26/28/36/37/38xx、VG200、Catalyst 4500/4000、Catalyst 6xxx \)](#)
- [Cisco Catalyst 6000 24ポートFXSアナログモジュールの販売終了とサポート終了](#)
- [音声に関する技術サポート](#)
- [音声と IP 通信製品サポート](#)
- [Cisco IP Telephony のトラブルシューティング](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)